

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員	溝下一夫
島田市議会議員	富澤保宏
島田市議会議員	佐野義晴
島田市議会議員	坂下 修
島田市議会議員	河原崎聖
島田市議会議員	杉村要星
島田市議会議員	星野哲也
島田市議会議員	八木伸雄

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成23年 5月21日（日）
午後 7時から9時まで
- 2 会場 コミュニティサロン金谷北
- 3 参加者数 14 人（男性14人、女性 人）
- 4 役割
 - (1) 受付… 杉村要星 河原崎聖
 - (2) 司会… 佐野義晴
 - (3) 挨拶・概要説明… 溝下一夫
 - (4) 報告… 富澤保宏 星野哲也 杉村要星
 - (5) 答弁… 富澤保宏 星野哲也 杉村要星 坂下修 河原崎聖 溝下一夫
 - (6) 記録… 八木伸雄

5. 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

総務消防常任委員会（冨澤議員）

*自治会活動の活性化対策に1千万円を予算化した。28自治会から58自治会に補助をすることになった。1自治会当り2万円、1世帯当り200円、1町内会当り3万円がプラスされることになった。

又、集会場の建設助成金は、最高800万円から960万円に増額した。

*海外交流事業では、台湾・韓国でのPR活動を推進する。10/7日～10/11日に掛けて、SLサミットを開催し、国内外、県内外から誘客を目指す。

*コミュニティバス運行事業では、総額2億9千万円で、湯日地区にコマンドタクシーを運行する。吹木、中講地区で1回100円の乗車賃となる。

*市内各地での防災訓練にかかる予算を計上したこと。又、実施方法の説明をした。

民生病院教育常任委員会（星野議員）

*小中学校費では、小学校18校、中学校7校の211クラスに扇風機を設置する。

教師用教材費に500万円を計上する。六号小学校の教室の増設にかかり費用などを予算化した。

*不妊症治療費助成事業では、これまで2分の一補助で行ってきたが、152組のご夫婦の内、67組で子供ができた。今年度から、さらに50万円を限度に全額補助とする。

*市立五和幼稚園の保護者から提出された五和幼稚園民営化に反対する陳情では、民営かすべきとして陳情を不採択とした。教育委員会には、保護者への十分な説明を行い理解を得ること。現在の幼稚園の運営をできるだけ現状のままで引き継ぐことなどを申し入れた。

*市民病院の地方公営企業法の一部適用から全部適用に移行することで、病院の管理者を現在市長が勤めているものを、市民病院の院長に代わり、その報酬を予算化した。このことにより、より現場の状況がわかる管理者により、効率的な運営がスムーズに行われ、スタッフの不足や病院経営の対応がスピーディになると思われる。

経済建設文化常任委員会（杉村議員）

*エコハウス支援事業では、家庭での節電、エコキュートなどに対し、その程度に合わせ補助をする制度を創設する。

*市営霊園整備事業は、事業費が1億円余りで永代使用料は30~40万円とし、来年2月から募集し、4月から供用開始となる。

*林業振興策として間伐搬出条例補助事業を開始する。補助金は搬出木材1m³あたり3000円である。

*空港を利用した外国人が空港からお茶の里、新金谷駅にタクシーを利用する際に市が3分の1、施設が3分の1を負担し、本人の負担が3分の1になる制度で、今後参加施設を増やしていきたい。

この他、田代の郷陸上競技場整備事業と島田市都市公園条例の一部を改正する条例の説明がなされた。

(2) 意見及び情報の交換について

Q総務消防常任委員会の議会便りにある公契約条例制定を求める陳情書について説明をお願いしたい。

A競争入札により、入札価格の低下を余儀なくされ、その結果労働賃金が低く抑えられることを防止すべきとの意見に対し、陳情書に一定金額以上の大きな工事等が明記されていない。賃金単価を上げることで労働時間や雇用が制限されることが危惧されることから不採択となった。

Q議会便り中の消防広域化準備会事業の質問の主旨は？

A広域化に伴う構想で藤枝市と焼津市が抜けたことで、静岡市と飛び地になることの影響に対する対応を協議し検討していくことである。

Q田代の郷陸上競技場の建設費はいくらか？投資額に見合う利用者はあるのか？

A23年度は、3600万円で、総額は3億円ほどになる。委員会では、利用者に関する議論は今年度予算の審議では出なかった。

A外国人の空港からのタクシーの利用の補助は利用者が見込めないのでは。空港では客待ちタクシーが丸一日客のいない時もあり、空港に行くのはいやだといっている。コミバスデマンドタクシーには、一部の会社営業に参加させてもらえないという声がある。どう思うか

Q情報として聞いていないので、意見として承っておく。

Q コミバスの予算が 2 億 3 千万円だ。収入はいくらか。

A 3000 万円だ。

Q 金谷の福用にはコミバスがない。病院に行くのに苦勞している。不公平だ。

A 今後の課題として承っておく。

常任委員会の報告に対する質問を終了し、病院建設・災害対策を課題とし、そのほか参加者から自由な意見を求めました。

(市民病院の建設について)

Q 病院の建設地はどこか？何故混雑する市街地に持っていくのか？

A 市街地を活性化したいという思いがある。合併特例債を利用したいと考えていることと、現在地の住民から、ドクターヘリの騒音に反対の声がある。

Q 騒音対策や駐車場はあるのか。具体的な場所が特定できないと構想ができないのではないか。

A 榛原病院の動向も注視していかないといけない。用地交渉は水面下で行っているので現段階では言えないのではないか。

Q ばらの丘の北側の農地や金谷やの往還下などに作ってほしい。との意見も出た。

(防災対策について)

Q 東日本大震災では、道路や橋が構造的にしっかりしていたため復旧が早かった。

第 2 東名の早期開通が防災上必要だ。

A 23 年には県内は開通の見込みである。

Q 何故、浜岡原発の危険区域を 30 キロに要望する近隣市の会に加わらなかったのか。

A 申し入れされたが検討する猶予がない中、即決はできなかった。(当局からの日程的な資料について説明)

Q 緊急時の無線対応が不備ではないか。FM 島田は金谷北支所周辺では入らない。

A 持ち帰り、FM 島田の電波の状態や同報無線の利用について検討の余地は感ずる。

(その他)

Q 幼稚園の民営化についてどのように進めるのか示されていない。幼児教育について勉強会に参加して欲しい。

A 地元や保護者の皆さんには、これまで説明をしてきた。今後も引き続きご理解いただけるよう当局の努力を促している。議会の基本的考えは民営化を進める方向だ。

Q 合併特例債頼みでは将来財政的に不安だ。

A有効な活用に努めなければならないと思っている。

書記から、貴重なご意見を頂き感謝する。今後の議会活動に活かして生きたい。いろいろなご意見があるが、金谷地区の住民の総意をまとめ当局に要望すべきだと感じた。住民や議員も一丸となつての要望は、市長も無視できないと思う。いずれにしても、合併した後の島田・金谷・川根の住民サービスの格差は内容に努めていかなければならない。

最後に溝下副議長から、会に参加していただきご意見をいただいたことと協力に感謝する旨の挨拶を行い午後9時に終了した。